

DWS ブラジル・リアル債券ファンド(毎月分配型)



追加型投信／海外／債券

月次報告書

基準日：2012年2月29日

設定・運用：ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

ファンド概況

基準価額・純資産総額	
基準価額	9,107円
純資産総額	546.0億円

税引前分配金実績 (一万口あたり)

第34期	2011年10月	130円
第35期	2011年11月	130円
第36期	2011年12月	130円
第37期	2012年1月	130円
第38期	2012年2月	130円
設定来累計		4,490円

※運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

<決算日>

(原則)毎月20日

但し、当該日が休業日の場合は、翌営業日を決算日とします。

運用実績

設定来の基準価額の推移



※分配金込基準価額は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。
 ※基準価額の推移は、信託報酬控除後の価額を表示しております。

騰落率(税引前分配金込)

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	8.23%	13.67%	1.61%	6.72%	38.96%	39.85%
ブラジル・リアル(対円)	8.22%	9.45%	-2.09%	-4.59%	14.45%	1.94%

※基準価額の騰落率は分配金を再投資したものと計算しています。
 ※為替の騰落率はWMロイターレートを使用しています。

ポートフォリオの状況

資産配分状況(DWS ブラジル・リアル債券マザーファンド)

DWS ブラジル・ボンド・ファンド	98.7%	※マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しています。
DWS ユーロ・リザーブ・ファンド	0.2%	
現金等	1.1%	
合計	100.0%	

DWS ブラジル・ボンド・ファンド

種類別構成比率		通貨別構成比率		ポートフォリオ特性値	
利付国債	36.4%	ブラジル・リアル	90.7%	銘柄数	47
割引国債	21.2%	米ドル	9.3%	平均最終利回り	8.3%
国際機関債	40.1%	合計	100.0%	平均残存年数	2.5年
現金その他	2.2%	※ポートフォリオは為替予約取引により実質的にリアル建になっております。		平均クーポン	7.4%
合計	100.0%			平均修正デュレーション	1.8年

組入上位10銘柄

発行体	通貨	種別	償還日	クーポン	格付	比率
1 ブラジル国債	ブラジル・リアル	利付国債	2017/1/1	10.00%	BBB	6.4%
2 ブラジル国債	ブラジル・リアル	割引国債	2013/1/1	0.00%	BBB	6.1%
3 ブラジル国債	ブラジル・リアル	利付国債	2014/1/1	10.00%	BBB	5.7%
4 ブラジル国債	ブラジル・リアル	割引国債	2012/7/1	0.00%	BBB	5.3%
5 ブラジル国債	ブラジル・リアル	利付国債	2013/1/1	10.00%	BBB	5.3%
6 ブラジル国債	ブラジル・リアル	利付国債	2021/1/1	10.00%	BBB	5.1%
7 ブラジル国債	ブラジル・リアル	割引国債	2015/1/1	0.00%	BBB	3.3%
8 ブラジル国債	ブラジル・リアル	利付国債	2022/1/5	12.50%	BBB	2.7%
9 欧州復興開発銀行	ブラジル・リアル	国際機関債	2012/9/10	9.25%	AAA	2.6%
10 国際復興開発銀行	ブラジル・リアル	国際機関債	2012/6/15	8.75%	AAA	2.5%

組入銘柄数: 47銘柄

組入上位10銘柄合計: 45.1%

※DWS ブラジル・ボンド・ファンドのデータを当社で集計したものです。
 ※各構成比率はDWS ブラジル・ボンド・ファンドの純資産総額に対する比率を表示しています。



ポートフォリオの状況

DWS ユーロ・リザーブ・ファンド

組入上位5銘柄

発行体	償還日	クーポン	比率
1 Regal Ltd.	2016/6/30	3.38%	2.8%
2 DZ Privatbank S.A.	2012/4/26	0.00%	2.7%
3 DWS Invest SICAV - Government Liquidity Fund	—	0.00%	2.5%
4 Barclays Bank PLC	2013/1/28	1.94%	2.4%
5 Regal Ltd.	2014/6/30	3.28%	2.2%
組入銘柄数: 61銘柄		組入上位5銘柄合計: 12.5%	

ポートフォリオ特性値

銘柄数	61
平均最終利回り	2.2%
平均残存年数	0.8年
平均クーポン	1.3%
平均修正デュレーション	0.8年

※DWS ユーロ・リザーブ・ファンドのデータを当社で集計したものです。
※組入比率は、DWS ユーロ・リザーブ・ファンドの純資産総額に対する比率を表示しています。

ファンドマネジャーのコメント

※コメントは、DWSの資料をもとに作成しており、DWS ブラジル・ボンド・ファンドに関するものです。

■投資環境

2月のブラジル経済は2011年10月-12月期に比べ改善傾向が見られ、2012年末に向けて緩やかながら回復基調を予測しています。

失業率(1月)は5.5%と前月に比べ高まったものの依然として良好な水準にあります。また、消費者信頼感指数は市場予想の116.9を上回り、119.4に上昇しました。このような雇用環境と消費者マインドが企業業績改善傾向の下支えとなっています。インフレ動向は、IPCAインフレ率(1月)が前年比6.2%となり、前月に比べ伸びは減速しました(12月は前年比6.5%)。

ブラジル債券市場では、ブラジル中央銀行総裁が利下げ余地を示唆したことが材料視され、3月の金融政策委員会(COPOM)における0.5%利下げを織り込み、短期債を中心として金利は低下しました。為替市場では高利回り資産への需要からリアルが買われ、ブラジル中央銀行が市場介入したものの、対円、対ドルともに上昇しました。

■運用状況

2月は、ブラジル国債価格とリアルがともに上昇したことから、基準価額は上昇しました。月末時点の資産別の保有割合はブラジル国債が57.6%、国際機関債が40.1%となりました。

■今後の運用方針

ブラジル政府首脳はプライマリーバランス(基礎的財政収支)の黒字維持や公的債務の対国内総生産(GDP)比率引き下げ等の方針を示し、金利低下による経済成長に期待を示しています。また、インフレ率は2012年末に前年比5.2%まで低下するものの、2013年末には政府の誘導目標(4.5%±2%)範囲内の上方まで上昇すると予想されています。ブラジル中央銀行は物価安定よりも経済成長を主眼に置いているため、2013年に向けたインフレ見通しが上方修正される可能性について注目されます。債券市場では、金融政策に支えられ堅調な推移を見込んでおり、デュレーションを長期化して運用する方針です。しかし、今後景気回復が加速し、インフレ率低下傾向が一服する局面では金利上昇リスクに注意を払う必要があると考えています。為替市場については、更なるリアル高を避けるため政府による介入や為替措置が見込まれます。

※IPCA(拡大消費者物価指数): 最低給与からその40倍の給与水準までの家計を調査対象にした消費者物価指数。政府の公式インフレ指標。なお、通常の消費者物価指数は最低給与からその8倍の給与水準までの家計を調査対象としている。

※金利: 債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

※デュレーション: 金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

【金融取引税について】

2010年10月19日に外国人投資家によるブラジル国内のリアル建債券購入時の為替取引にかかる金融取引税が6.0%に引き上げられています。

国債利回り・政策金利および為替市場の動き

ブラジル国債利回りと政策金利の推移



出所: Bloomberg

ブラジル・リアル／円の推移(単位:円)



※WMロイターレートを使用しております。
出所: Bloomberg

ファンドの特色

当ファンドは、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

1 主にブラジル・リアル建の債券等に投資します。

》投資する債券等はブラジル国債及び国際機関等が発行する債券等とします。

※当ファンドは、DWS ブラジル・リアル債券マザーファンドへの投資を通じて、主にDWS ブラジル・ボンド・ファンド(ルクセンブルグ籍外国投資信託)に投資するファンド・オブ・ファンズです。

2 ドイチェ・アセット・マネジмент・グループのDWSインベストメントGmbHが運用を行います。

※DWSインベストメントGmbHはDWSの一員です。DWSはドイチェ・アセット・マネジмент・グループのリテールビジネスを担う投資信託会社グループです。

3 外貨建資産へ投資します。原則として対円での為替ヘッジを行いませんので為替変動リスクがあります。

(注)市況動向及び資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

毎月の決算時(原則として毎月20日。当該日が休業日の場合は翌営業日。)に収益分配方針に基づいて収益分配を行います。

※分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

投資リスク

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元金が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。当ファンドに生じた利益及び損失は、すべて投資者に帰属します。基準価額の変動要因は、以下に限定されません。なお、当ファンドは預貯金と異なります。

①金利変動リスク

債券価格は、通常、金利が上昇した場合には下落傾向となり、金利が低下した場合には上昇傾向となります。したがって、金利が上昇した場合には、保有している債券の価格は下落し、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。特に、新興国の債券等の価格は、こうした金利変動や投資環境の変化等の影響を大きく受け、短期間に大幅に変動する可能性があります。

②信用リスク

債券価格は、発行者の信用状況等の悪化により、下落することがあります。特に、デフォルト(債務不履行)が生じた場合または予想される場合には、当該債券の価格は大きく下落(価格がゼロとなることもあります。)し、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。特に、新興国の債券等の格付の低い債券は、格付の高い債券と比較して、一般的に信用度が低く、発行者の信用状況等の変化により短期間に価格が大きく変動する可能性やデフォルトの可能性が高いと考えられます。

③為替変動リスク

外貨建資産の価格は、為替レートの変動の影響を受けます。外貨建資産の価格は、通常、為替レートが円安になれば上昇しますが、円高になれば下落します。したがって、為替レートが円高になれば外貨建資産の価格が下落し、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。特に、新興国の通貨については、政治、経済情勢の変化等による為替相場の変動がより大きくなる可能性があります。

④カントリーリスク

投資対象国の政治、経済情勢の変化等により、市場が混乱した場合や、組入資産の取引に関わる法制度の変更が行われた場合などには、有価証券等の価格が変動したり、投資方針に沿った運用が困難な場合があります。これらにより、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。特に、新興国への投資については、一般的に先進諸国への投資に比べカントリーリスクが高くなります。

⑤流動性リスク

急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。このような場合には、当該有価証券等の価格の下落により、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

DWS ブラジル・リアル債券ファンド(毎月分配型)



追加型投信／海外／債券

月次報告書

設定・運用：ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

お申込みメモ

購入・換金の受付	原則として、販売会社の営業日の午後3時までに購入・換金申込みが行われ、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分として取扱います。ただし、サンパウロ証券取引所の休業日、フランクフルトの銀行休業日、ルクセンブルグの銀行休業日、サンパウロの銀行休業日には、受付は行いません。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた額
購入・換金単位	販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問合せ下さい。
換金代金支払日	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目から販売会社においてお支払いします。 ※受益権の買取りによる換金については、販売会社にお問合せ下さい。
信託期間	信託設定日(平成20年10月31日)から平成30年7月20日まで ただし、残存口数が50億口を下回るようになった場合等には、信託を終了させていただくことがあります。
決算日	原則として毎月20日とします。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日とします。
収益分配	毎決算時に、信託約款に定める収益分配方針に基づいて行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 (注)将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金(解約)時及び償還時の差益(譲渡益)に対して課税されます。 (注)法人受益者の場合は税制が異なります。税法が改正された場合等には上記の内容が変更されることがあります。

投資者の皆様が負担する費用

時期	項目	費用
＜直接ご負担いただく費用＞		
購入時	購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に 3.675% (税抜3.5%)を上限として販売会社が定める率を乗じて得た額
換金(解約)時	信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.3% を乗じて得た額
＜ファンドで間接的にご負担いただく費用＞		
毎日	a.運用管理費用(信託報酬)	信託財産の純資産総額に対し年率1.2495%(税抜1.19%)
	b.マザーファンドの組入投資信託証券の運用管理費用(信託報酬)相当額	当該組入投資信託証券の純資産総額に対し実質年率0.50%以内
	c.実質的な運用管理費用(信託報酬)(a+bの合計)	年率 1.7495%程度(税込)

※この他に、純資産総額に対して年率**0.10%**を上限として諸費用(監査費用、法律顧問・税務顧問への報酬、印刷費用等を含みます。)が信託財産から差し引かれます。また、信託財産及び投資対象ファンドにおける組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、租税(ブラジル市場における金融取引税を含みます。)等についても、別途信託財産が負担します。当該費用については、運用状況等により変動するものであり、一部を除き事前に料率、上限額等を表示することができません。なお、投資者の皆様が負担する費用等の合計額については、ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※ブラジル国内の債券投資については、非居住者に対して金融取引税が課されます。ただし、関係法令等の改正により変更される場合があります。
※収益分配金の再投資の際には購入時手数料はかかりません。
※「税」とは、消費税及び地方消費税に相当する金額のことを指します。

委託会社、その他の関係法人

販売会社	当ファンドの募集の取扱い等を行います。投資信託説明書(交付目論見書)の提供は、販売会社にて行います。販売会社につきましては、委託会社にお問合せ下さい。
委託会社	ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第359号 加入協会: 社団法人投資信託協会 社団法人日本証券投資顧問業協会 信託財産の運用指図等を行います。
受託会社	株式会社りそな銀行 (再信託受託会社: 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社) 信託財産の保管・管理等を行います。 なお、信託事務の一部につき、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社に委託することができます。

ホームページアドレス <http://www.damj.co.jp/>
フリーダイヤル 0120-442-785
(受付時間: 営業日の午前9時から午後5時まで)

ITREP-111026-2S

＜ご留意事項＞

投資信託のお申込みに関しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。
当資料は、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料です。当資料記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。外部データ等の参考情報は信頼できる情報をもとに作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。投資信託は、株式、公社債などの値動きのある証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。運用状況により、分配金が支払われないこともあります。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。当資料記載の個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として申し述べたものであり、その銘柄または企業の株式等の売買を推奨するものではありません。ご購入に際しては、販売会社より最新の投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

当ファンドの販売会社は以下の通りです。

(五十音順)

金融商品取引業者名	登録番号	加入協会				備考	
		日本証券 業協会	社団法人 日本証券 投資顧問 業協会	社団法人 金融先物 取引業 協会	一般社団 法人第二 種金融商 品取引業 協会		
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第2251号	○	○	○	○	
株式会社 SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○		○		
シティバンク銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第623号	○		○		
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第624号	○		○		
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第20号	○				
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第39号	○		○		
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第121号	○				
ニュース証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第138号	○				
フィリップ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第127号	○		○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○		○		